

14 時
同時配布

学研都市記者クラブ、大阪府政記者会、大阪経済記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、
京都府政記者室、京都経済記者クラブ、京都大学記者クラブ、奈良県政・経済記者クラブ

令和 8 年 9 月 29 日

報道機関各位

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
株式会社けいはんな

10月3日（土）けいはんな Student Summit 2026

キックオフミーティングの開催について

関西文化学術研究都市に関わる 13 大学・8 研究機関等で構成するけいはんな学研都市「大学・研究機関」共創会議（座長：西尾章治郎国際高等研究所所長）は、「けいはんな Student Summit 2026」を開催いたします。

けいはんな学研都市の 13 大学から推薦された学生が、大学・専門分野の垣根を越えてチームを組み、研究者等との対話を通じて、けいはんなの未来について考えます。

10 月 3 日（土）には、学生と大学・研究機関等の関係者が一堂に会するキックオフミーティングを開催し、活動をスタートします。ご多用のところ恐縮ですが、是非、取材いただきますようご案内申し上げます。

記

- ・日時 2026 年 10 月 3 日（土）14:00～15:45（受付開始 13:30）
- ・会場 けいはんなプラザ 3 階「ナイル」（京都府相楽郡精華町光台 1－7）
- ・参加学生 けいはんな学研都市に関わる 13 大学から推薦された学生
- ・参加者 13 大学、8 研究機関のメンター、若手研究者、府県・関経連担当課長ほか
- ・参画機関：13 大学・8 研究機関等
大阪公立大学、大阪大学、大阪電気通信大学、京都大学、京都府立大学、同志社女子大学、同志社大学、奈良学園大学、奈良教育大学、奈良県立医科大学、奈良県立大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、国際高等研究所、国際電気通信基礎技術研究所、国立国会図書館関西館、情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所、地球環境産業技術研究機構、国立文化財機構奈良文化財研究所、理化学研究所、量子科学技術研究開発機構関西光量子科学研究所
- ・問い合わせ先
（公財）関西文化学術研究都市推進機構 田中 照彦（0774-98-2277、t-tanaka@kri.or.jp）
（株）けいはんな 小山 哲史（0774-95-5117、koyama.tetsuji@keihanna-plaza.co.jp）

10月3日(土) 14:00~15:45
けいはんな Student Summit 2026

キックオフミーティング

取材申込について

以下の項目について、FAXまたはメールをお願いします。

FAX : 0774-98-2202 メール : [kyousou_syuzai@kri.or.jp](mailto:kyouso_syuzai@kri.or.jp)

※申込締切 : 10月2日(金) 15:00

所属(社名)	
取材者氏名	
連絡先(携帯)	
メールアドレス	
カメラ機材	スチール / ムービー / なし
カメラクルー (該当する場合)	(クルーの方の氏名を全員分ご記入ください)

※いただいた情報は、本取材対応のためのみに利用いたします。

○当日の受付時間

- ・当日、開始の30分前から受付を開始します。“名刺”をご準備ください。

○記者席について

- ・会場に記者席を設けます。フラッシュ撮影は冒頭挨拶のみとします。

○駐車場について

- ・けいはんなプラザ駐車場をご利用ください。無料サービス券をお渡しします。

「けいはんな Student Summit 2026」 キックオフミーティング

10月3日、学生が「未来を考える」活動をスタート

主催：けいはんな学研都市「大学・研究機関」共創会議

「けいはんな学研都市の地で未来について考える」

けいはんな万博 2025 から始まった挑戦。

「ポスト万博シティけいはんな」の実現に向け、未来社会を体験・共創する一年間が始まっています。

こうした流れを次の世代につなげる取組として、けいはんな学研都市「大学・研究機関」共創会議では、「けいはんな Student Summit 2026」を開催します。

けいはんな学研都市の 13 大学から推薦された学生が、大学・専門分野の垣根を越えてチームを組み、研究者等との対話を通じて、これからのけいはんなの未来について考えます。

10月3日(土)には、学生と大学・研究機関等の関係者が一堂に会するキックオフミーティングを開催し、活動をスタートします。

■ キックオフミーティング

日時 2026 年 10 月 3 日(土)14:00～15:45

(受付開始 13:30)

会場 けいはんなプラザ 3 階 ナイル A

参加学生 けいはんな学研都市の 13 大学から推薦された学生（学部 3 年生以上及び大学院生）

共創会議参加者 13 大学、8 研究機関のメンター、若手研究者、関係者、府県・関経連担当課長ほか

■ 当日のプログラム(案)

① 挨拶

西尾章治郎 国際高等研究所所長(共創会議・座長)

② 趣旨・活動概要説明

加藤博一 奈良先端科学技術大学院大学 理事・副学長(共創会議・事業推進部会長)

③ オリエンテーション

活動の進め方やメンターの役割等を紹介

④ チーム形成・自己紹介・グループ討議

大学・専門分野の異なる学生がチームを結成し、これから考えていく「未来の問い」について語り合う

⑤ 今後の活動について

研究機関等との対話や施設訪問、未来フェス等への参加を通じた今後の活動を紹介

■ 学生と大学・研究機関等が、ともに未来を考える

Student Summit では、学生が一つの「答え」を出すことだけを目的とするものではありません。

大学や専門分野の異なる学生が出会い、研究者等との対話を重ねながら、「これからのけいはんなは、どんな未来を目指すのか」、「私たちは、その未来にどう関わることができるのか」を考えます。

異なる視点を持つ学生同士だからこそ生まれる「問い」を出発点として、未来社会について考え、学び、行動する機会をつくります。

Student Summit 2026では、こんな活動を行います！



■ キックオフミーティング「交流会」

キックオフミーティング終了後、希望される方を対象に、学生、大学・研究機関、行政等の関係者が交流する機会として、交流会を開催します。あわせて取材いただければ幸いです。

日時 2026年10月3日(土)16:00~17:30

会場 けいはんなプラザ 5階 黄河

出席 キックオフミーティング参加者、共創会議関係者等

■ けいはんな学研都市「大学・研究機関」共創会議

・参画機関:13大学・8研究機関等

大阪公立大学、大阪大学、大阪電気通信大学、京都大学、京都府立大学、同志社女子大学、同志社大学、奈良学園大学、奈良教育大学、奈良県立医科大学、奈良県立大学、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、国際高等研究所、国際電気通信基礎技術研究所、国立国会図書館関西館、情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所、地球環境産業技術研究機構、国立文化財機構奈良文化財研究所、理化学研究所、量子科学技術研究開発機構関西光子科学研究所

【お問合せ先】 けいはんな学研都市「大学・研究機関」共創会議 事務局

(京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ内)

(公財)関西文化学術研究都市推進機構 田中照彦(0774-98-2277、t-tanaka@kri.or.jp)

(株)けいはんな 小山哲史(0774-95-5117、koyama.tetsuji@keihanna-plaza.co.jp)